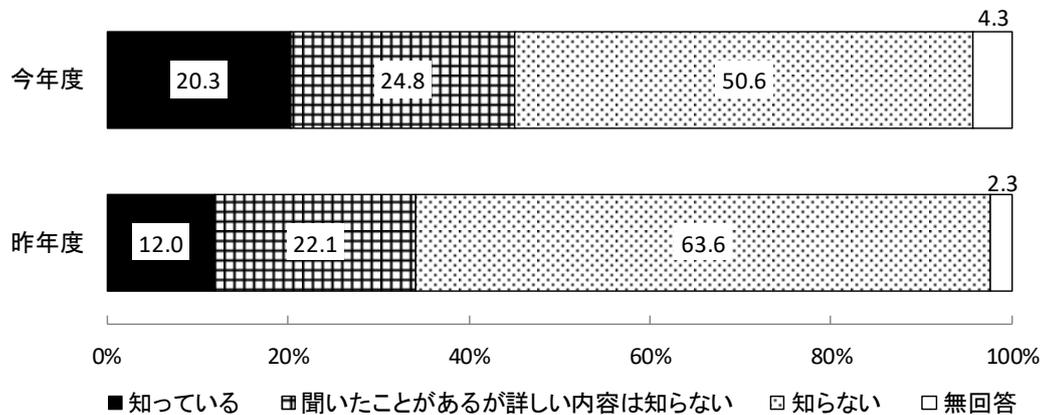


19. 「やまぐち森林づくり県民税」について

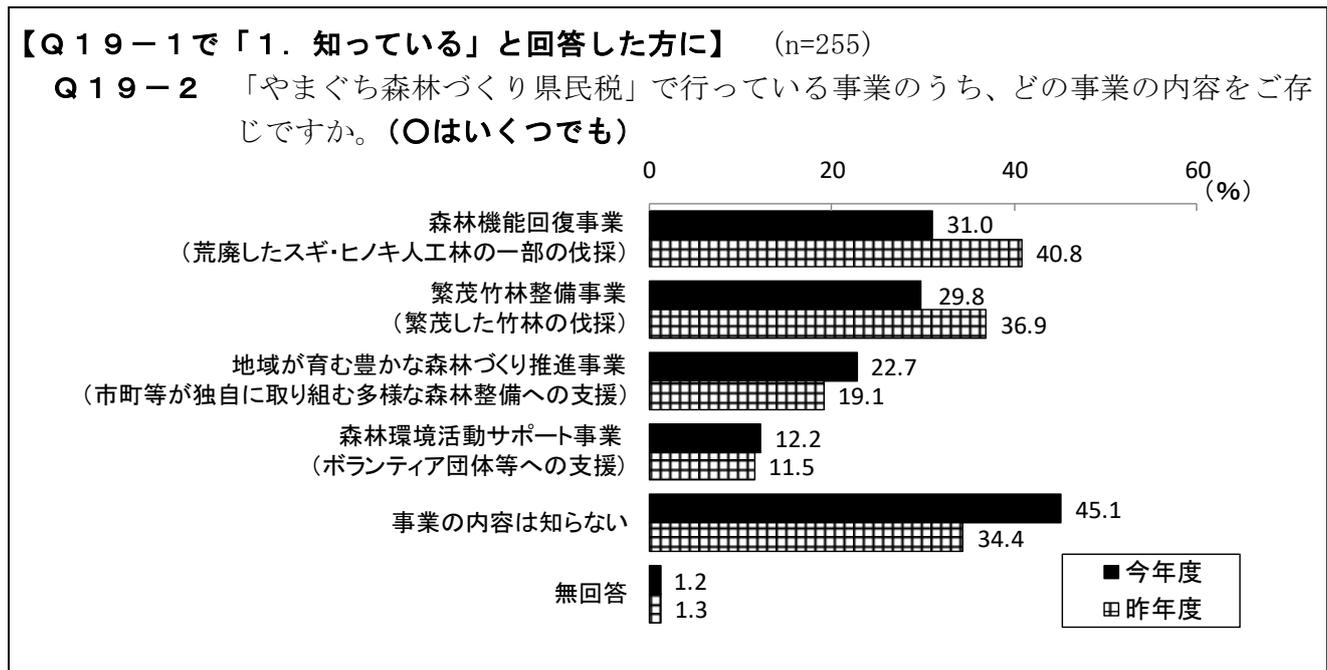
19-1. 「やまぐち森林づくり県民税」の認知状況

Q19-1 山口県では、荒廃した森林の再生を図るため、平成17年度から「やまぐち森林づくり県民税」を導入しました。あなたは、この「やまぐち森林づくり県民税」をご存じですか。(〇は1つ)



「やまぐち森林づくり県民税」の認知状況について、「知っている」が20.3%、「聞いたことがあるが詳しい内容は知らない」が24.8%、「知らない」が50.6%となっている。昨年度と比較すると、「知っている」が8.3ポイント、「聞いたことがあるが詳しい内容は知らない」が2.7ポイントそれぞれ上昇し、「知らない」が13.0ポイント低下している。

19-2. 「やまぐち森林づくり県民税」で行っている事業の内容



Q19-1で「やまぐち森林づくり県民税」を「知っている」と回答された方に、「やまぐち森林づくり県民税」で行っている事業のうち、知っている内容について質問すると、「森林機能回復事業（荒廃したスギ・ヒノキ人工林の一部の伐採）」が31.0%と最も高く、次いで「繁茂竹林整備事業（繁茂した竹林の伐採）」が29.8%、「地域が育む豊かな森林づくり推進事業（市町等が独自に取り組む多様な森林整備への支援）」が22.7%、「森林環境活動サポート事業（ボランティア団体等への支援）」が12.2%の順となっている。昨年度と比較すると、「地域が育む豊かな森林づくり推進事業（市町等が独自に取り組む多様な森林整備への支援）」が3.6ポイント上昇し、「森林機能回復事業（荒廃したスギ・ヒノキ人工林の一部の伐採）」が9.8ポイント、「繁茂竹林整備事業（繁茂した竹林の伐採）」が7.1ポイントそれぞれ低下している。また、「事業の内容は知らない」は45.1%となっており、昨年度より10.7ポイント上昇している。